

まだまだあるよ！

大田区さんぽ＆イベント

大田区を知り、体験することができるおさんぽツアーやイベントのご紹介です。

おさんぽツアー

① 新春の馬込文士村“お稲荷さん巡り”

最後は熊谷恒子の優美な‘かな文字’の世界へ

主催:馬込文士村ガイドの会

開催 1月26日(日) 集合時間 12:45 解散時間 16:00
集合場所 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口 改札前
解散場所 熊谷恒子記念館(西馬込駅 徒歩10分。等)
コース 西馬込駅→西二稲荷神社→大田区立郷土博物館(展示見学)・佐藤朝山→尾崎士郎・宇野千代→衣巻省三・稻垣足穂→黒鶴稲荷神社→出世稲荷神社→熊谷恒子記念館(学芸員による解説あり、現地解散)
距離 3.7km 定員 30名(事前申込・先着順)
締切日 1月23日(木) 料金 500円(保険料、入館料含む)



② 羽田七福稲荷めぐりツアー

主催:大田・品川まちめぐりガイドの会

開催 2月9日(日) 集合時間 10:00
解散時間 12:30 集合場所 京急空港線糀谷駅
解散場所 京急空港線穴守稻荷駅 コース 東官守稲荷神社→妙法稲荷神社→重幸稲荷神社→高山稲荷神社→鷗稲荷神社→玉川弁財天(番外)→白魚稲荷神社→穴守稻荷神社
距離 6km 定員 20名(事前申込・先着順) 料金 500円(保険料含む)

※雨天決行

③ 西領町の梅巡り

主催:六郷用水の会

開催 2月22日(土) 集合時間 10:00 解散時間 12:30 集合場所 東急多摩川駅前
解散場所 東急多摩川線鶴の木駅 コース 東急多摩川駅→六郷用水復元水路→西向き庚申塔→高砂公園→西領町梅の道→鶴の木松山公園→東急多摩川線鶴の木駅 距離 2.5km 定員 20名(事前申込・先着順)
締切日 2月18日(火) 料金 500円(保険、資料代含む)

※小雨決行

※坂、階段があるので、歩きやすい履物でご参加ください。



東海道まちあるきイベント

① 東海道(重ね探し)浮世絵スタンプラリー

今からおよそ400年前、徳川家康が整備した五街道の一つ「東海道」には、江戸から京都までの間に53の宿場が置かれました。いにしえの名残を探し、「品川宿」から「川崎宿」までの道中を、スタンプラリーしながら散策しませんか？

日時 12月10日(火)～2月2日(日)

スタンプ設置場所

①品川宿交流館(品川区北品川1-2-19)



②品川歴史館(品川区大井6-11-1)

③大森 海苔のふるさと館(大田区平和の森公園2-2)

④大田区観光情報センター

(大田区蒲田4-50-11ウイングキッチン京急蒲田M2F)

⑤東海道かわさき宿交流館(川崎市川崎区本町1-8-4)

※スタンプを押す順番に決まりはありません。

※休館日はスタンプを押すことができません。

※年明け1/26に開催される「東海道おたのしみウォーク」イベント当日のみ、②のスタンプは「ヤマキいとう」③は「御菴子処 大黒屋」に移設されます。

※スタンプの台紙は、5ヶ所のスタンプ設置場所及び、「しながわ観光協会」、「大田観光協会」、品川区・大田区の各施設等で配布。

④

池上本門寺めぐり

主催:池上市民大学(池上本門寺公認ガイド)

開催 12月21日(土) 本門寺の除夜の鐘と大名家墓所
1月18日(土) 師孝の徳 日朗聖人
2月15日(土) 大名家墓所参拝と池上梅園見学
時間 いずれも10:45～12:00 料金 無料
申込 不要 ※当日集合場所へ
集合場所 池上本門寺 朗子会館
解散場所 池上本門寺境内周辺 定員 先着20名
お問合せ 池上本門寺朗子会館 03-5700-3151
※雨天決行



⑤ 羽田空港国際線ターミナルビル見学ツアー

主催:大田・品川まちめぐりガイドの会

開催 12月22日(日) 1月25日(土) 2月23日(日)
時間 1) 11:00～12:00 2) 14:00～15:00
※1日2回 同内容 集合 羽田空港国際線ターミナルビル5階お祭り広場横
参加方法 各回出発30分前から受付開始 当日会場へ直接お越し下さい
定員 各回30名 参加費 無料

※概ね10名ずつのグループごとに1名のガイドがついてご案内いたします。
※旅客・職員専用エリアは見学コースに含まれておりません。

申込方法

以下の1)～4)の必要事項を明記の上、FAX、往復はがき、インターネットのいずれかでお送り下さい。
1) ツアーメンバー 2) 参加される方全員のお名前、住所、年齢 3) 代表者の方の電話番号 4) FAXでお申し込みの方はFAX番号をご記入下さい。

※お申込みの個人情報は、事務局との連絡用および保険加入の目的でお伺いいたします。

いずれも宛先は以下の通り

大田観光協会「〇月〇日ツアー」係

▶ Fax 03-3734-0203

▶ 往復はがき 〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 PiO 2階

▶ ホームページ『大田区まちあるきNETWORK https://www.o-2.jp/machiaruki/』より申込

※その他のツアーも掲載しています。

お問合せ 大田観光協会 03-3734-0202 tour@o-2.jp

② 東海道おたのしみウォーク

東海道かわさき宿交流館から出発して、品川宿交流館までの約13kmを各自で歩きゴールを目指します。途中の六郷神社や梅屋敷公園ではガイド解説や、美原通りでは江戸時代の旅人たちも愛したと言われる茶屋でのお餅の試食や江戸町民なりきりフォトスポットなどがあり、道中楽しみながら歩くことができます。また当日の時間内にスタンプラリーを達成し、受付時に配布する引換券をお持ちの方には記念品もご用意しています。

日時 1月26日(日)

受付時間 10:00～11:30

スタート会場 東海道かわさき宿交流館(最寄:京急川崎駅・JR川崎駅)

参加方法 当日受付 参加費 無料

※スタンプ台紙、東海道エリアガイドと

記念品引換券を配布します(先着500名)

主催 大田区 品川区

運営 大田観光協会 しながわ観光協会

お問合せ 大田観光協会 03-3734-0202

(当日のみ 080-3434-7084)

※雨天決行 荒天中止



第7号

2019.12月

発行:

大田観光協会

まちを知る 人を知る 体験する

～おでかけ情報マガジン～

大田区さんぽ

～海苔のまち 大森ノリノリめぐり～

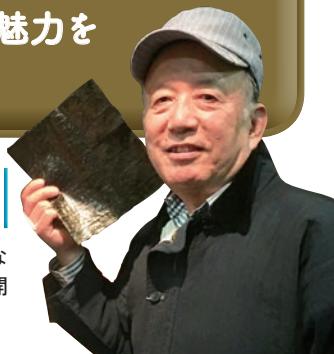


江戸時代に始まった海苔養殖の発祥の地「大田区・大森」は、人気の「海苔」の博物館の他、約1kmのエリアに40数社の海苔の問屋がある「海苔のまち」。今回の大田区さんぽでは、和食文化の流行で健康食としても見直されている「海苔」をテーマに、京急本線平和島駅から大森駅周辺のエリアをご紹介いたします。

海苔を極める!
大森海苔さんぽ
海苔好きの私と一緒に、「作る」「食べる」「知る」「見る」「感じる」を通じて「大森と海苔」の魅力を一緒に紐解いていきましょう。



ナビゲーター 野崎和久さん 大森 海苔大好き倶楽部
大田区生まれ。旅行会社での勤務経験を活かして地域活性化を担う一人になりたいと、地域の研究を始め、2012年よりボランティアガイドとして活動を開始。まち歩きを通じて、大田区の魅力を知って頂けるよう発信していきたい。



大森の海苔の歴史



葛飾北斎や歌川広重などが、大森・品川の海苔づくりの様子を浮世絵に残したほど海苔づくりの歴史は古く、今から300年以上前の江戸時代までさかのぼります。もとは、海辺にいた農家の冬の副業として始まったとされ、大森の海苔は、品質の良さから、海苔漁場の特権を得る代わりに「御膳海苔」として将軍家などに献上されていました。また江戸時代後期になると、海苔の生産技術は大森から日本全国に伝わり海苔生産の基礎となっていました。そして、明治から昭和初めにかけて質・量とともに日本一の生産地となり本場物と称され、「大森」の名を全国に轟かせることになります。しかし昭和30年代には高度経済成長による水質汚染などにより漁場環境が悪化したことや、東京港の港湾整備計画の埋め立て事業により、昭和37年12月には漁業権を放棄することになり、約300年に亘る大森の海苔養殖の歴史は幕を閉じることになりました。ただし、かつての日本一の生産地であったことから多くの海苔問屋があり「目利き味利き」として定評があったため、その後は、各地の産地のおいしい海苔を選び販売をするようになってきました。特に大森海苔会館のある京急本線大森駅から平和島駅の周辺には、約40ほどの海苔問屋があるなど全国的に見てもめずらしい海苔専門店の集積地になっています。



海苔を極める!「大森海苔さんぽ」

～海苔のまち 大森ノリノリめぐり～

ツアーデ
体験できること

- 1 元海苔の生産者さんと一緒に「板海苔づくり」昔ながらの技法の海苔つけから干す作業を直接伝授!
- 2 海苔をよりおいしく食べるためのミニ講座味利きの専門店の職人さんからの海苔の食べ比べ
- 3 海から食卓へ 海苔の流通を知る施設での見学や解説などにより理解が深まります
- 4 ツアーパートナー限定のスペシャル弁当で海苔さんまい海苔をテーマにしたお弁当をご用意!ぜひお楽しみに!
- 5 海苔問屋めぐり&お買い物海苔問屋3店と海苔を使った人気の和菓子屋、パン屋もご案内

※申込み方法は、ページ右下を御覧下さい。

NORISAMPO

1

大森ふるさとの浜辺公園

海風が気持ちいい公園で海苔がとれた頃に思いを馳せる



東京都内では区立で初の海浜公園。平和島に流れる内川の河口部を埋め立て、公園にしたもので、人工の砂浜は小豆島の白砂を使用。平和島駅から内川沿いに歩いて行けば、右手に開放的な風景が広がります。海苔がとれていた頃に思いを馳せることができる、この公園がツアーチェックポイント。

DATA

住 大田区ふるさとの浜辺公園1-1
営 5:30~21:00

2

大森 海苔のふるさと館

海苔づくりの伝統文化を伝える博物館で海苔を知る



DATA
住 大田区平和の森公園2-2 03-5471-0333
営 9:00~17:00 (6月~8月は9~19時)



五十嵐麻子さん



LUNCH

「大田のお土産100選」に選ばれた「磯コロッケ」の他、海苔を使ったおいしいおかずが入った特製弁当をご提供。今回のツアーのために考案されたスペシャルメニューです。どうぞお楽しみに!

キッチンコロッケ

DATA
住 大田区大森東4-35-8
電 03-5471-2751
営 11:00~14:00
16:00~20:00
休 木曜日、月曜日の祝日



6

御菓子処 大黒屋

海苔を素材に使ったお菓子が珍しい和菓子店

海苔問屋街の入り口、美原通り沿いにある大黒屋は、1919年創業の老舗。名物は、海苔を使った「のり大福」。お餅に青海苔を練り込んで作った、ほんのりと磯の香りのする逸品だ。さらに、海苔を生地に練り込んだ「美原どーなつ(のり味)」も。店主の池田さんは、父が地元に認められる和菓子を、と考案した「のり大福」の味を守る。

DATA

住 大田区大森本町2-31-9 03-3761-6108 営 9:00~18:30 (※水曜日 定休日)

応募
方法

FAX、往復はがき、ホームページより以下の詳細をご記入の上お申込み下さい。

お名前、年齢、住所、電話番号、FAX、メールアドレス

〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 PiO 2階
大田観光協会「2/29 大森海苔さんぽ」係

FAX 03-3734-0203
大田区まちあるきネットワークホームページ
<https://www.o-2.jp/machiaruki/>

お問合せ 大田観光協会「大田区さんぽ」係
03-3734-0202 tour@o-2.jp

NORISAMPO

3

守矢武夫商店

海苔を見分ける鋭い目とこだわりの焼きの技術

平和島駅から美原通りへ進み、内川を超えて左手へ進むとある海苔問屋。先代が終戦後に営業をはじめ、現在は、海苔の卸と小売を行っている。とにかく美味しい海苔を仕入れる技術と、仕入れた海苔を美味しいする焼きの技術が高い海苔店。

守矢義衛さん



DATA
住 大田区大森東3-8-26 03-3761-7983 営 平日 8:30~18:30

大森が海苔の本場であることを証明する木の看板(左)

NORISAMPO

4

金子海苔店

産地ごとに焼き方にこだわる海苔店

1866年創業の海苔店。卸と小売を行なっている。産地は、有明、瀬戸内、兵庫、千葉など。産地ごとに特性を活かした焼き方でおいしく仕上げている。お店のホームページには海苔を使ったレシピが豊富。



DATA

住 大田区大森東2-24-6 03-3761-0155 営 9:00~17:00 休 日曜日、祝日



NORISAMPO

5

海苔の松尾

試食をしながらさまざまな海苔を選べる老舗

江戸時代から続く老舗の海苔店。「東京湾の海苔は『香り』、有明海の海苔は『味』があってわかりやすい」と語るのは、店主の松尾順一さん。店内にあるさまざまな種類の海苔を味見しながら選べるのもこのお店の魅力だ。



松尾順一さん

DATA

住 大田区大森東1-6-3 03-3762-0656 営 平日9:30~19:00 日曜・祭日10:00~17:00 (※日曜は不定期)

NORISAMPO

7

パン屋 Crescent & Molly

海苔を使ったパンに注目

2017年オープン。ワンちゃんも一緒に入れるイートインスペースがあるパン屋さん。岩のりを使った「のりチーズ」が美味。



岩のりを使った「のりチーズ」が美味。

DATA

住 大田区大森本町2-7-24 03-6423-0464 営 7:00~19:00 休 火・第1曜日

海苔を極める!『大森海苔さんぽ』

開催 2月29日(土) 時間 9:30集合 17:00解散

定員 15名(抽選) 参加費 3,000円(体験料、ランチ、保険料含む) 締切 2月11日(火)

コース 京急平和島駅(集合)→大森ふるさとの浜辺公園→大森 海苔のふるさと館→ラントー館内見学→海苔店めぐり(3店)→守矢武夫商店→金子海苔店→海苔の松尾→パン屋 Crescent & Molly→京急平和島駅(解散)